

## 3年生用

## ゼミコースアウトライン Seminar Course Outline

For 3<sup>rd</sup> year students

教員名 (Name): 今井 康貴 (Yasutaka IMAI)

### \*ゼミタイトル Seminar Title

歴史社会言語学(英語の変化と変異)

English Historical Sociolinguistics (Change and Variation in English)

### \*授業概要 Content Outline

本ゼミでは、古英語、中英語、初期近代英語、後期近代英語、現代英語といった英語史の各時期について、主に社会構造、階級、ジェンダー、移住、他の言語との接触などの社会的要因が言語変化・変異にどのように影響を与えたかを学びます。

### \*授業の形式 How the Class is Conducted

英語史と社会言語学に関するテキストや研究論文について、各回の担当者が要点をまとめた資料を作成した上で、発表を行います。また、ゼミ生はテーマを決めて調査・研究を進め、その進捗状況についてプレゼンテーションとレポート作成を行います。

### \*課題・成績評価基準 Requirements and Assessment

授業への参加と貢献、プレゼンテーションやレポートから総合的に評価します。

### \*その他 Others

日本語で書かれた各分野の入門書を通読しておくとう理解しやすくなります。

家入葉子. 2007. 『ベーシック英語史』 ひつじ書房.

石川慎一郎. 2023. 『ベーシックコーパス言語学 第2版改訂版』 ひつじ書房.

岩田祐子・重光由加・村田泰美. 2022. 『改訂版 社会言語学—基本からディスコース分析まで』 ひつじ書房.

高田博行・渋谷勝己・家入葉子 (編著). 2015. 『歴史社会言語学入門—社会から読み解くことばの移り変わり』 大修館書店.

### こんな人にオススメ!

英語の史的变化、英語の地域方言・社会方言・ジェンダー差、英語と英語圏社会の関係などに興味がある人

英語を分析的に読むのが好きな人、文法が好きな人

グラフや統計が好きな人

関連分野キーワード: 歴史社会言語学、歴史言語学、英語史、社会言語学、コーパス言語学、記述言語学